

# 群馬大学社会情報学部 平成30年度入学試験 の概要

---

# 入学者受入方針

## (アドミSSION・ポリシー)

---

### 〈人材育成の目標〉

社会で情報が生産・流通・加工・蓄積・活用される過程に関する知識を有し、批判的な思考・判断によって高度情報社会の課題を発見し、その解決を科学的な思考と実践的な情報処理やデータの収集・分析によって提案できる人材の育成

# 入学者受入方針

## (アドミSSION・ポリシー)

---

### 〈入学者に求める能力・資質〉

1. 社会の仕組みや情報技術に関する基本的な知識を持つ人
2. 科学的な考え方や基本的な分析手法を身に付けている人
3. 思考力・表現力の基礎となる言語運用能力を身につけている人
4. 高度情報社会の在り方や望ましい発展に関心がある人
5. 情報処理能力やデータの収集・分析能力を身に付けようとする人
6. 外国語運用能力の向上と多文化の理解に関心がある人

# 入学者受入方針

## (アドミSSION・ポリシー)

---

### 〈入学に際し必要な基礎学力〉

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習していることが望ましい。国語や数学，英語，地理歴史，公民，理科等を学習し，さらに広く情報社会の出来事に関心を持つようにしておくことが望ましい。

# 1. 入試の種類と定員

---

入試の種類	社会情報学科
推薦入試	28
一般入試 (前期日程)	56
一般入試 (後期日程)	16
三年次編入試	20

## 2. 推薦入試

試験日	平成29年11月18日（土）	
出願要件	調査書の学習成績全体の評定平均値が4.0以上の者で、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者	
選抜方法	小論文、面接、出願書類（調査書、推薦書、志願者本人が自筆した志望理由書）を総合して判定します。	
小論文の出題傾向	平成29年度	伊藤洋一『情報の強者』新潮新書（2016年）
	平成28年度	暉峻淑子『社会人の生き方』岩波新書（2012年）
	平成27年度	加藤潤三他編『コミュニティの社会心理学』ナカニシヤ出版（2013年）

# 3. 一般入試（前期日程）

試験日	平成30年2月25日（日）	
選抜方法 （配点）	・ 大学入試センター試験（900点） ・ 個別学力検査（400点）	
個別学力検査 教科・科目	数学 又は 外国語	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B
		コミュニケーション英語基礎、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ
	両方の教科を受験している場合は、高得点の教科の成績を用います。	

# 4. 一般入試（後期日程）

試験日	平成30年3月12日（月）	
選抜方法 （配点）	・ 大学入試センター試験（900点） ・ 個別学力検査（400点）	
個別学力検査	小論文	
小論文の 出題傾向	平成29年度	杉万俊夫『グループ・ダイナミクス入門 — 組織と地域を変える実践学』世界思想社（2013年）
	平成28年度	鷺田清一『しんがりの思想』角川新書（2015年）
	平成27年度	小熊英二『社会を変えるには』講談社現代新書（2012年）



# 5. 大学入試センター試験 利用教科・科目

型	教科	科目
a	国語	国語（必修）
	数学	数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学A から1 数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、情報関係基礎、簿記・会計、から1
	外国語	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語 から1
	地理歴史	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B から2
	理科	ア. 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 から2 イ. 物理、化学、生物、地学 から1

} ア  
又は  
イ

# 5. 大学入試センター試験 利用教科・科目

型	教科	科目
b	国語	国語（必修）
	数学	数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学A から1 数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、情報関係基礎、簿記・会計、から1
	外国語	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語 から1
	地理歴史	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B から1
	公民	現代社会、倫理、政治経済、倫理・政治経済 から1
	理科	ア. 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 から2 イ. 物理、化学、生物、地学 から1

}ア  
又は  
イ

# 5. 大学入試センター試験 利用教科・科目

型	教科	科目
C	国語	国語（必修）
	数学	数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学A から1 数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、情報関係基礎、簿記・会計、から1
	外国語	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語 から1
	地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B 現代社会、倫理、政治経済、倫理・政治経済 から1
	理科	ウ. 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 から2 及び 物理、化学、生物、地学 から1 エ. 物理、化学、生物、地学 から2

ウ  
又は  
エ

# 6. 大学入試センター試験 の注意事項

---

- ▶ 「地理歴史」及び「公民」については、同一名称を含む科目（「地理A」と「地理B」等）を組み合わせて選択することはできません。
- ▶ 理科の「基礎を付した科目」を利用する場合は、任意の2科目を必ず選択解答してください。「基礎を付した科目」を1科目のみ選択することはできません。（「○○基礎」は2つで1科目の扱い。）
- ▶ 理科については、Cのウの場合は、同一名称を付した科目（「物理」と「物理基礎」等）を選択することができます。

# 「地理歴史」、「公民」及び「理科」について a ~ c の型を超えて受験した場合 I

- 『地理歴史、公民から2科目』、『理科の「○○基礎を2科目以上」』及び『「物理、化学、生物、地学」』を受験している場合、以下のア及びイの中から高得点の2科目（計3科目）を用います。

ア 「地理歴史及び公民の第1解答科目」

イ 「地理歴史及び公民の第2解答科目」

「○○基礎の得点上位2科目」※

「物理、化学、生物、地学」

左の中から  
高得点の2  
科目

※ 「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」は2科目の合計点を1科目として取扱います。

# 「地理歴史」、「公民」及び「理科」について a ~ c の型を超えて受験した場合Ⅱ

---

➤ 地理歴史、公民から2科目及び理科の「物理、化学、生物、地学」から2科目を受験している場合

ア 「地理歴史及び公民の第1解答科目」

イ 「理科の第1解答科目」

ウ 「他の2科目のうち高得点の科目」

の3科目を用います。

# 7. 平成31年度薦入試における特別枠の導入について

募集人員	推薦入試募集人員28名のうち、GFL 特別枠とデータ解析特別枠をそれぞれ若干名とする。
出願要件 (GFL特別枠)	<p>一般枠の「調査書の学習成績全体の評定平均値が 4.0 以上の者」という出願条件の他に、以下の①②を加えることとする。</p> <p>①「学習成績概評が B (4.2~3.5) 以上で、英語の評定平均値が4.3 以上の者」も可とする。</p> <p>②ただし、上記①の「英語の評定平均値が4.3 以上」の代わりに、次の i ~ ivのいずれかの取得者も可とする。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>i . 実用英語技能検定 (英検) : 2 級以上</li><li>ii . TOEIC Listening &amp; Reading Test : 550 点以上 (団体向けのTOEIC-IP を含む)</li><li>iii . TOEFL-iBT : 42 点以上</li><li>iv . GTEC for STUDENTS : 675 点以上 (L&amp;R&amp;W)</li></ul> <p>※出願する際に、一般枠の志望理由書に加えて「GFL 特別枠志望理由書 (A4 用紙1 枚)」の提出が必要。</p>

# 7. 平成31年度薦入試における特別枠の導入について

<p>出願要件 (データ解析特別枠)</p>	<p>一般枠の「調査書の学習成績全体の評定平均値が4.0以上の者」という出願条件の他に、以下の①②を加えることとする。</p> <p>①「学習成績概評が B (4.2~3.5) 以上で、数学の評定平均値が4.3以上の者」も可とする。</p> <p>② ただし上記①の「数学の評定平均値が 4.3 以上」の代わりに、次の i ~ iii のいずれかの取得者も可とする。</p> <p>i . 実用数学技能検定：準1 級以上</p> <p>ii . 統計検定：3 級以上</p> <p>iii . 情報処理技術者試験 (IT パスポート以上)</p> <p>※出願する際に、一般枠の志望理由書に加えて「データ解析特別枠志望理由書 (A4 用紙1 枚)」を提出させる。</p>
----------------------------	---



# 7. 平成31年度薦入試における特別枠の導入について

選抜方法	<ul style="list-style-type: none"><li>・小論文と面接を課し、特別枠としての合否を総合的に判断する。</li><li>・特別枠で合格しなかった受験者は、一般枠の出願要件を満たしている場合に限り、一般枠の志願者に加えて合否判定を行う。</li><li>・特別枠の面接は一般枠の受験者よりも延長して行う。</li></ul>
入学後の取り扱い	<ul style="list-style-type: none"><li>・GFL 特別枠での合格者は、本学の「卓越学生に対する授業料免除制度」の優先的適用の対象者となるとともに、1年次前期からGFLコースに所属し、短期海外研修へ参加するものとする。</li><li>・データ解析特別枠での合格者は、本学の「卓越学生に対する授業料免除制度」の優先的適用の対象者となるとともに、1年次前期からデータ解析プログラムの活動に参加するものとする。</li></ul>